

事業名称	元料理割烹「丸安」の飾磨まち歩き拠点化事業
団体名・代表者	飾磨ひろめ隊 隊長 下津 千修
協働の相手方	まちづくり指導課都市景観指導室

目的	「丸安」を飾磨まち歩きの拠点化することにより、飾磨の魅力をまち歩き参加者に伝えることが出来、同時に「丸安」のイベント利用の依頼も期待でき、地域活性化を図る。
内容	飾磨の魅力、すばらしさを語れる3人の専門家の方に、4回の専門講座と、それに関する「飾磨まち歩き」を企画・実施する。
事業経過	9月21日、翌年3月15日の2回、川島智生教授（建築史家）に「丸安魅力講座と飾磨まち歩き」 10月26日、足立裕美子氏（兵庫ヘリテージマネージャー）に「銀の馬車道講座と飾磨まち歩き」 11月23日、柏山泰訓氏（室津「嶋屋」友の会事務局長）に「北前船講座と飾磨まち歩き」
事業の効果	① 「丸安」の魅力を幅広く発信することが出来た。 ② 飾磨ひろめ隊のPR・認知度をアップすることが出来た。 ③ 飾磨の町の歴史・文化の発信により、次世代への地元への愛着や誇りを醸成することが出来た。
今後の展望	① 飾磨の町の歴史・文化のさらなる深堀とその発信の継続 ② 丸安の管理・維持のためにも、定期的な丸安利用活用者とのマッチング活動が重要 ③ 姫路港へのクルーズ船寄港時の、乗船客への地元「飾磨まち歩き（丸安拠点）」のブラッシュUP化。

#### 【実施団体の事業総括・感想等】

- ・事業として、内容はとても充実しており、あとは継続により、全ての面でのパワーUPを図っていきたいと思っている。（内容、人・スタッフの充実）
- ・飾磨活性化のポイントは、我々等の活動プラス、飾磨港の再構築が必要と強く感じます！

#### 【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

- ・全4回のまちあるきを実施し、市民に飾磨地区の魅力を伝えることができた。
- ・また今後の「丸安」の利活用の拡大、飾磨地区の古民家など新たな地域資源の発掘、地区の大型商業施設との連携、姫路港に入港するクルーズ船旅客への観光案内などにつながった。
- ・今後も定期的なまちあるき活動を行うなど、継続的な飾磨地区の魅力発信の取り組みに期待したい。